

<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2023年06月09日

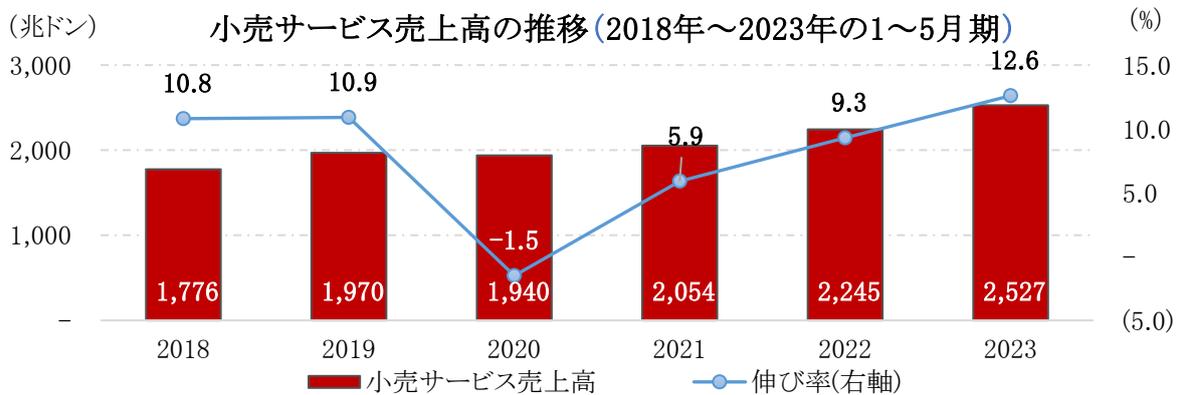
記録的な1～5月期の小売サービス成長率+12.6%

ベトナム統計総局(GSO)は2023年1～5月期の小売サービス売上高が約2,527兆ドン(約1,098.7億米ドル)となり、前年同期比+12.6%増だったと発表した。この1～5月期の伸び率は2014年以来の高水準であった。高成長の主要因としては、①デジタルプラットフォームでの商品販売の促進、国内外の貿易促進プログラムといった消費回復策の実施、②外国人と国内観光客が大幅に増加したこと、③1～5月の消費者物価指数(CPI)上昇率が前年同期比+3.55%であったことが挙げられる。



写真提供：CPVNV

分野別に見ると、最も成長率が高かった業界は観光サービス業で11.6兆ドン(約5億米ドル)、前年同期比で約1.9倍であった。商品販売は1,993.6兆ドン(約866.8億米ドル)、前年同期比+10.7%伸びた。宿泊・飲食サービス業は同+22.1%の268.3兆ドン(約116.7億米ドル)となった。その他サービスは253.6兆ドン(約110.3億米ドル)で同+15.8%伸びている。

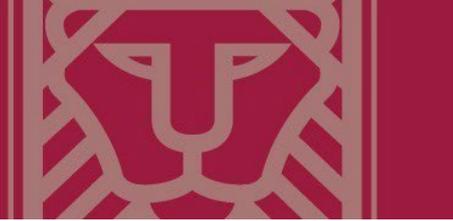


	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
伸び率(%)	26.9	22.5	19.5	11.5	13.0	9.6	9.1	10.2	10.8	10.9	-1.5	5.9	9.3	12.6

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセット マネジメント 株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

出所：ベトナム統計総局



写真提供：CPVN

2023 年の小売売上高は以下の要因により大幅に増加することが期待されている。

- ①ベトナム政府は、2023 年 7 月 1 日から 12 月 31 日まで付加価値税率の 10%から 8%への引き下げを打ち出した。これにより、企業の生産や個人消費の喚起が期待される。
- ②同国政府は観光のマーケティング開発戦略と文化観光活動を推進しており、2023 年通年の国内観光客は前年比+0.7%の 1.02 億人、外国人観光客は同 2.18 倍の 800 万人を目標としている。

ベトナム市場での消費増加を見越して、タイの小売最大手セントラル・グループ(Central Group)は 2023～2027 年の 5 年間で店舗数を 600 店へと倍近くに増やすことを企図している。2023 年には同グループのセントラル・リテール・コーポレーションによるベトナムへの投資額が 1.7 億米ドルになると伝えられている。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。